



決算説明会

2018年3月期第2四半期

2017/11/24



第2四半期連結決算の総括

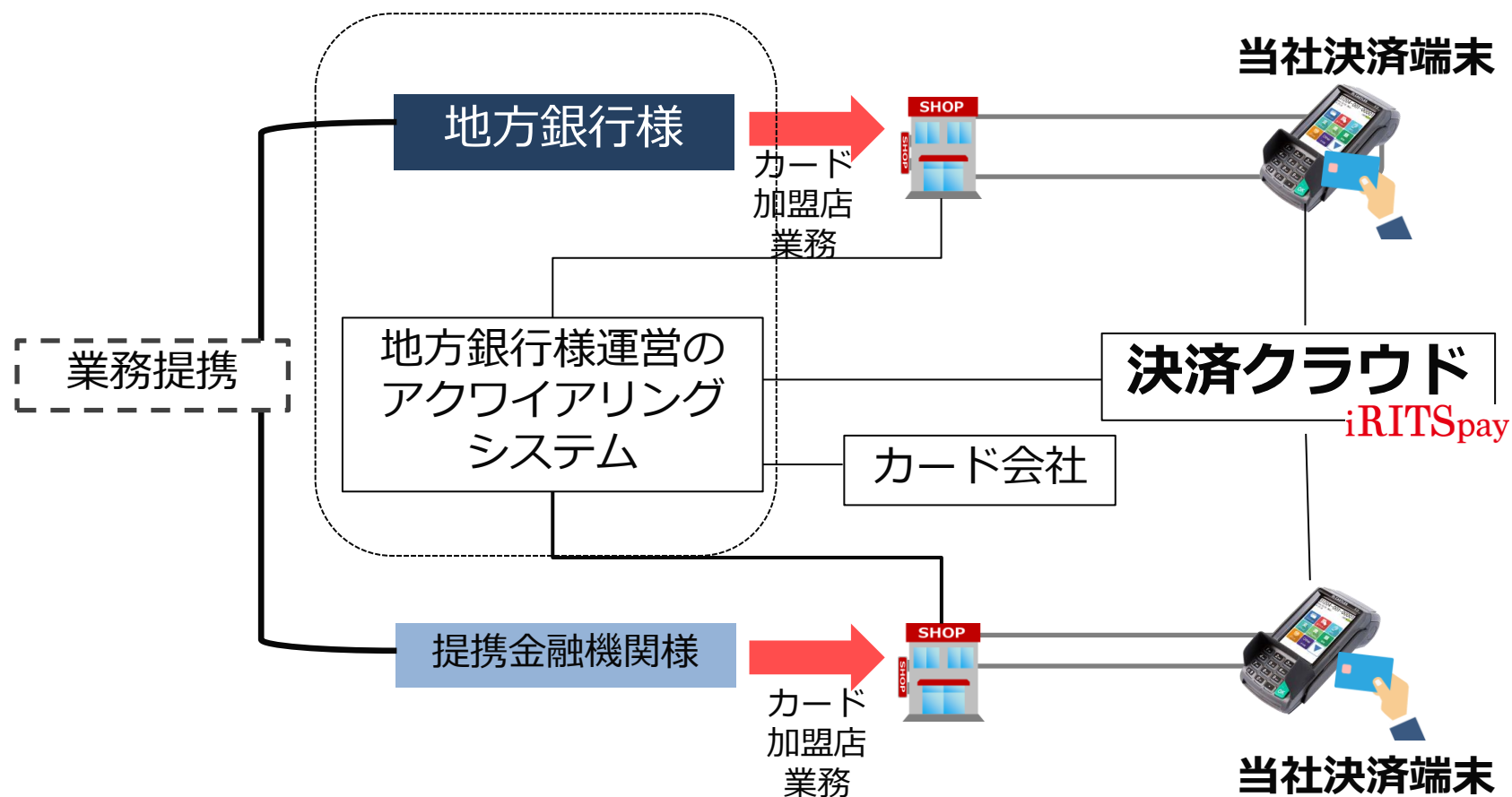
今期業績計画

参考資料



- ① 決済システム「iRITSpay」の市場拡大
- ② 新規ソリューション・サービスの開発
- ③ 新技術の取得

- ・ 2017年1月17日より新規にアクワイアリング業務開始
- ・ 別地方の金融機関様が業務提携しカード加盟店業務を展開





個人ローン業務における 金融機関様のニーズ

業務効率性向上
審査スピード向上

ペーパーレス化

多様な受付窓口への対応

営業店業務の効率化

SCOPEの特長

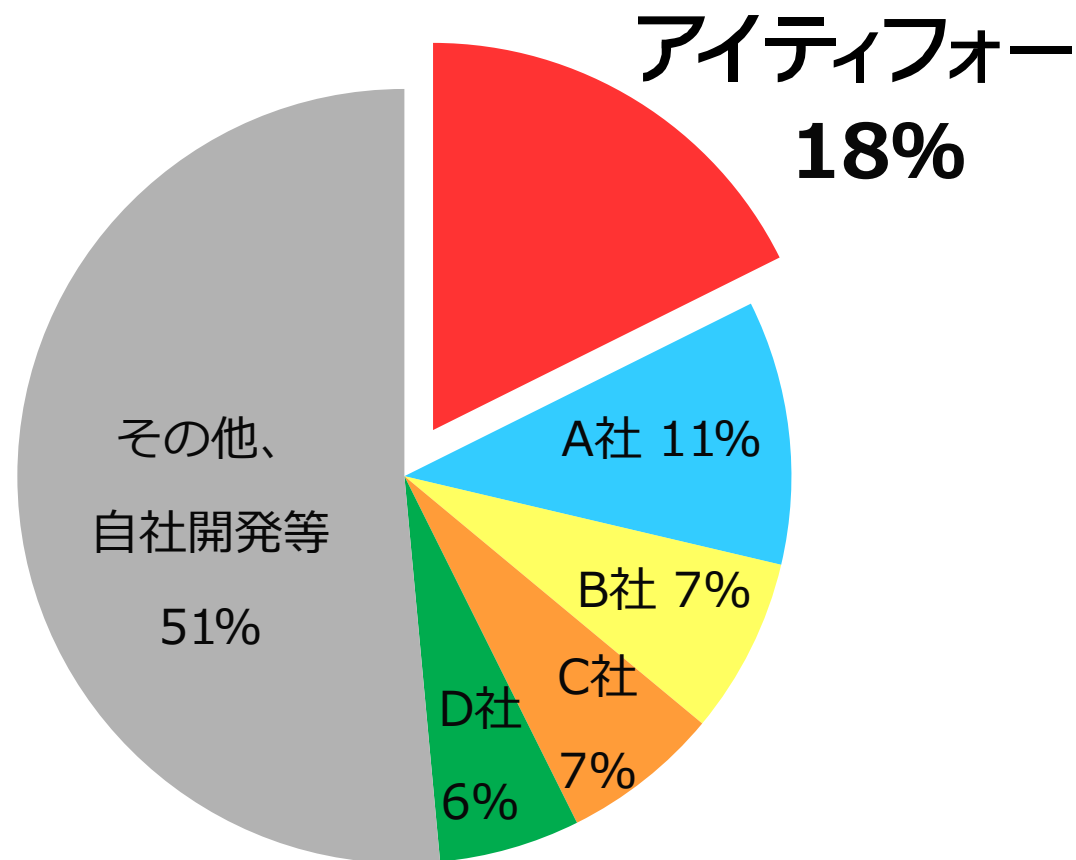
各部署での利用データを一元管理、各信用情報機関への照会や自動審査機能

申込書や付属書類をイメージデータとして管理

タブレットローン受付機能

契約書等作成、徴求書類管理

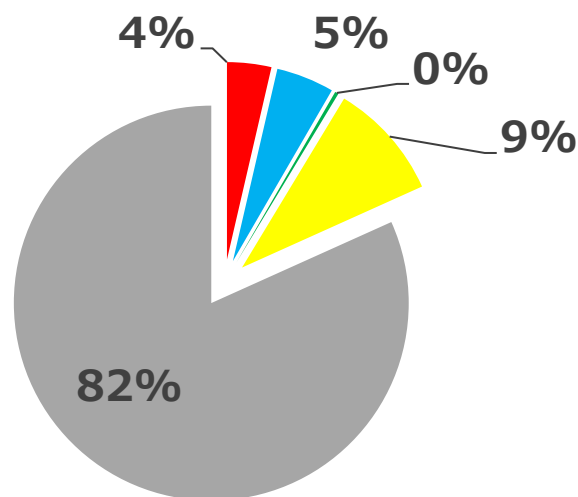
新たに数行の地方銀行様からの受注を獲得



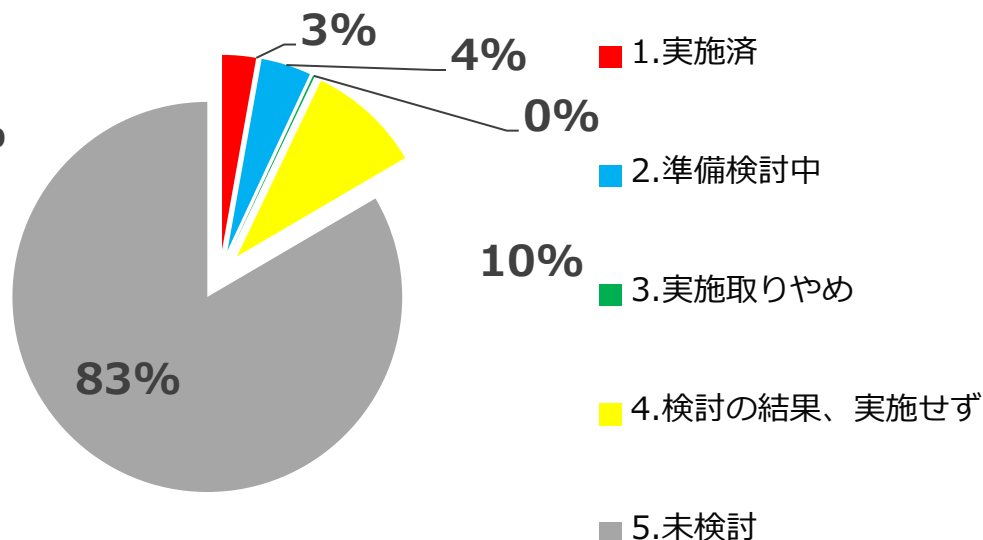
銀行向け審査システムシェア
(弊社調べ2017年9月)

新たなBPO業務として中核市で国民健康保険、後期高齢者医療関連の窓口業務の受注を獲得

国民健康保険関係の
交付・受付民間活用実施状況

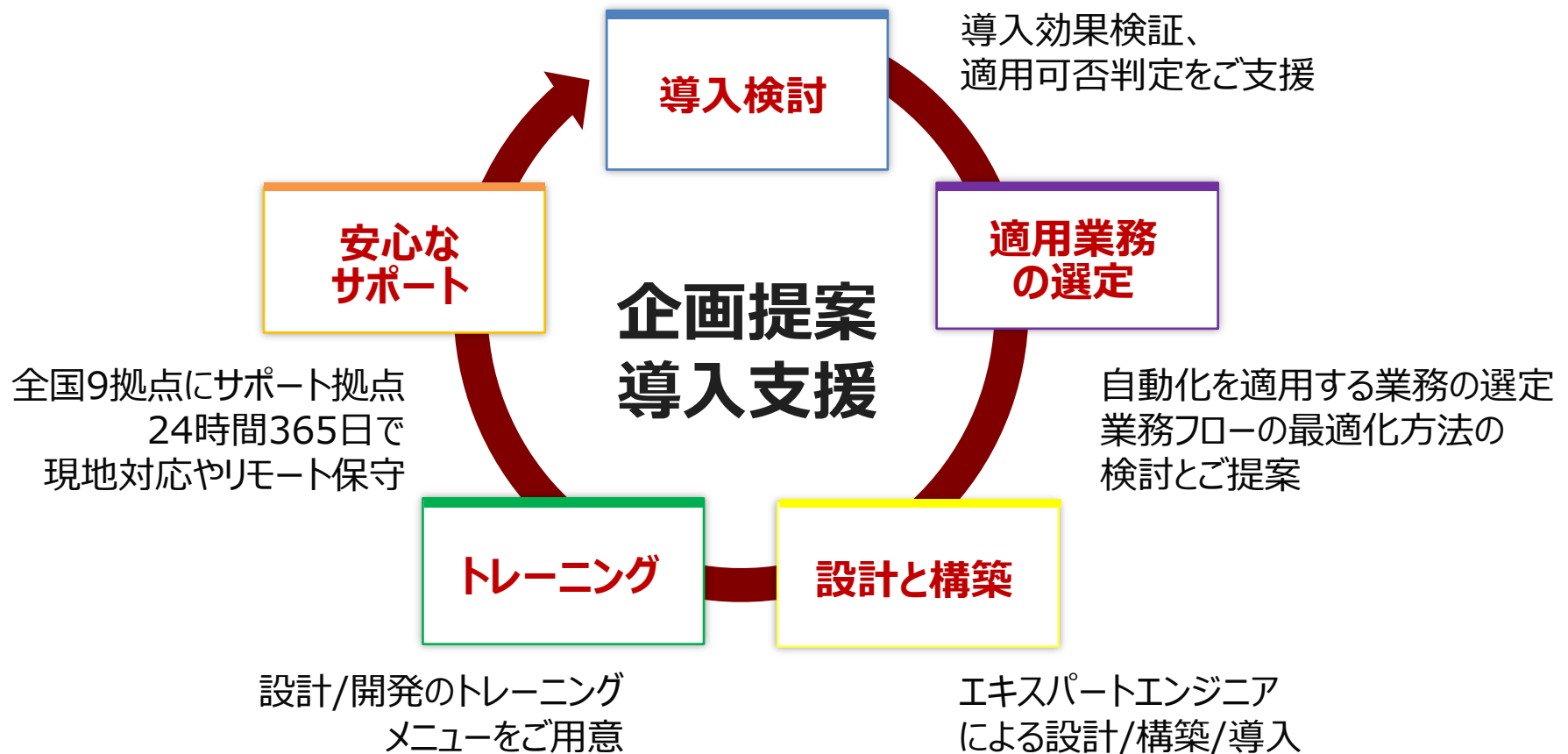


後期高齢者医療制度関係の
交付・受付民間活用実施状況



出所：みずほ総合研究所『地方公共団体における民間委託の推進に関する調査報告書』2016年

- ・ 住信SBIネット銀行様や琉球銀行様でRPAが本格稼働
- ・ 住信SBIネット銀行様では、月間1,700時間の業務効率化実現
- ・ 通信会社様他全業種で20社超受注（POC含む）



高い接続性 ～ 豊富な “コネクター” ～

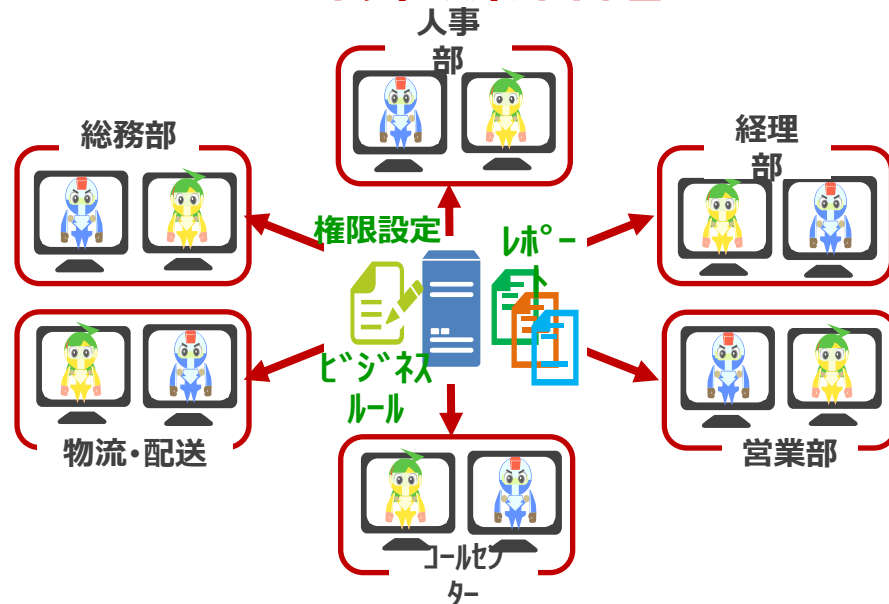
アプリケーションをカスタマイズする必要はありません。
ロボットが、アプリケーションの言語構造を自動的に
解析・認識して接続します。(オブジェクト認識型)

主要な開発言語やアプリケーション・パッケージ、
プラットフォームと接続できる **専用のコネクター** を
搭載しているので、自動化できる業務範囲が広い。

OCRコネクターも搭載しているため、イメージデータから
のテキストデータ取得も可能です。



セキュアな運用 ～ ロボットの集中管理 ～



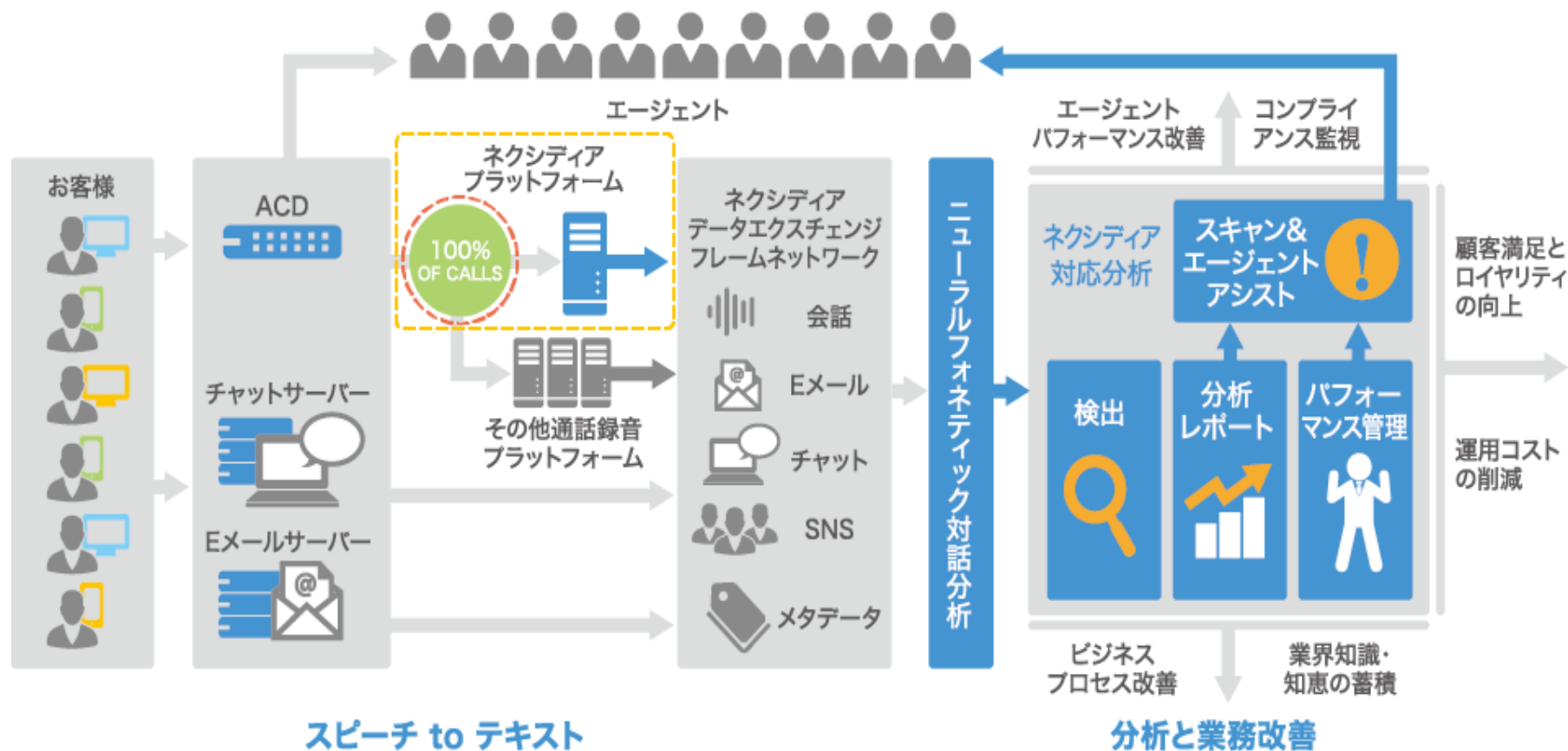
動作する全てのロボットを管理サーバーで**集中管理**します。

- ・ビジネスルールに変更があった場合は、
新ルールを**全ロボットへ自動配信**して適用
- ・動作状況、処理進捗、処理結果を**レポート**として可視化

常時監視して動作ログをレポートするため、
「**野良ロボット**」を発生させません。

業務範囲や適用部門の拡大に伴うロボットの増設・統合を
全社プロジェクトとして段階・計画的に進めるのに対応します。

コンタクトセンターにおけるNexidia対応分析



Nexidia導入顧客事例



ITFOR



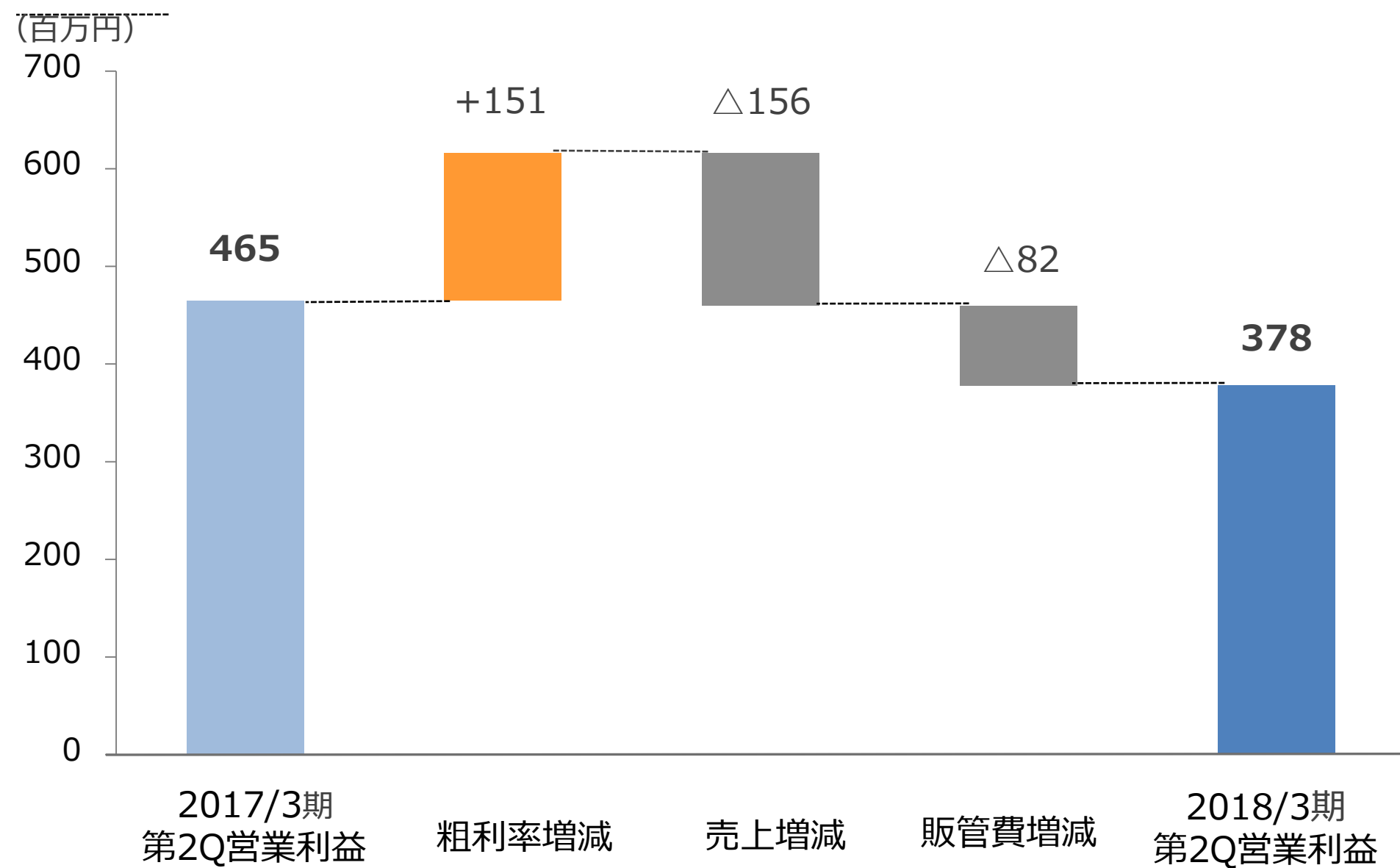
第2四半期累計決算ハイライト（連結）



ITFOR
(百万円)

	2017/3期 第2Q実績		2018/3期 第2Q実績			公表 予算	予算比
	金額	売上比	金額	売上比	前期比		
売上高	5,267	100.0%	4,857	100.0%	92.2%	5,100	95.2%
売上総利益	1,855	35.2%	1,850	38.1%	99.7%		
販管費	1,389	26.4%	1,471	30.3%	105.9%		
営業利益	465	8.8%	378	7.8%	81.4%	300	126.0%
経常利益	503	9.6%	423	8.7%	84.1%	330	128.1%
純利益	339	6.5%	244	5.0%	71.8%	215	113.5%
期首受注残	7,837		7,359		93.9%		
受注高	5,188		6,031		116.3%		
受注残高	7,758		8,533		110.0%		

営業利益の増減



連結貸借対照表

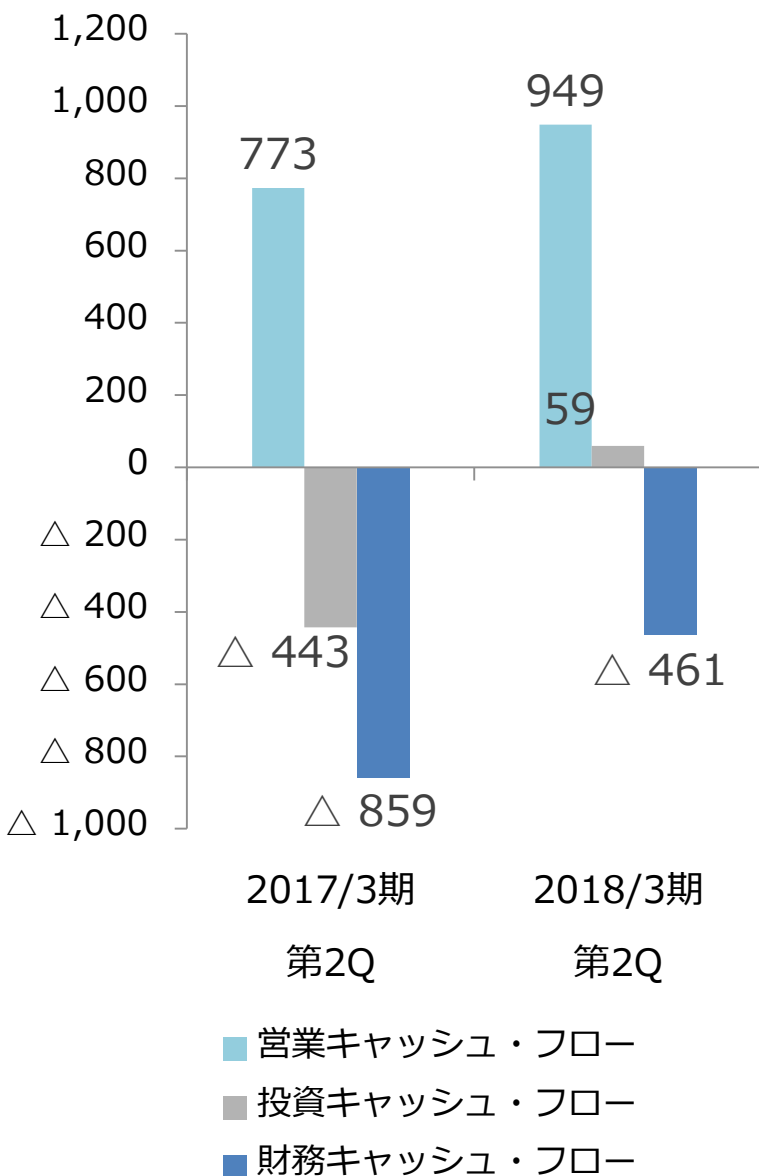
(百万円)

	2017/3末	2017/9末	増減額
流動資産	10,507	10,150	△357
固定資産	4,411	4,429	17
資産合計	14,919	14,580	△339
流動負債	2,445	2,115	△329
固定負債	386	448	62
負債合計	2,831	2,564	△267
純資産合計	12,088	12,016	△71
負債純資産合計	14,919	14,580	△339

■ 主な内訳と前期末比の増減

	2017/9末	増減
現金及び預金	2,078	△352
受取手形売掛金	1,408	△943
たな卸資産	427	207
投資有価証券	2,268	207
買掛金	675	△175
未払法人税等	133	△71
利益剰余金	9,208	△241
自己株式	△476	30

(百万円)



	2017/3期 第2Q	2018/3 期 第2Q	増減額
現金等期首残高	5,480	6,031	550
営業キャッシュ・フロー	773	949	176
投資キャッシュ・フロー	△443	59	503
財務キャッシュ・フロー	△859	△461	397
現金等第2四半期末残高	4,951	6,578	1,627

営業C/F

税金等調整前四半期純利益	365百万円
減価償却費	290百万円
売上債権の減少	945百万円
たな卸資産の増加	△207百万円
法人税等の支払	△214百万円

投資C/F

有価証券の純減少	200百万円
無形固定資産の取得	△107百万円

財務C/F

配当金の支払	△482百万円
--------	---------

セグメント別 受注・売上概況（連結）



ITFOR

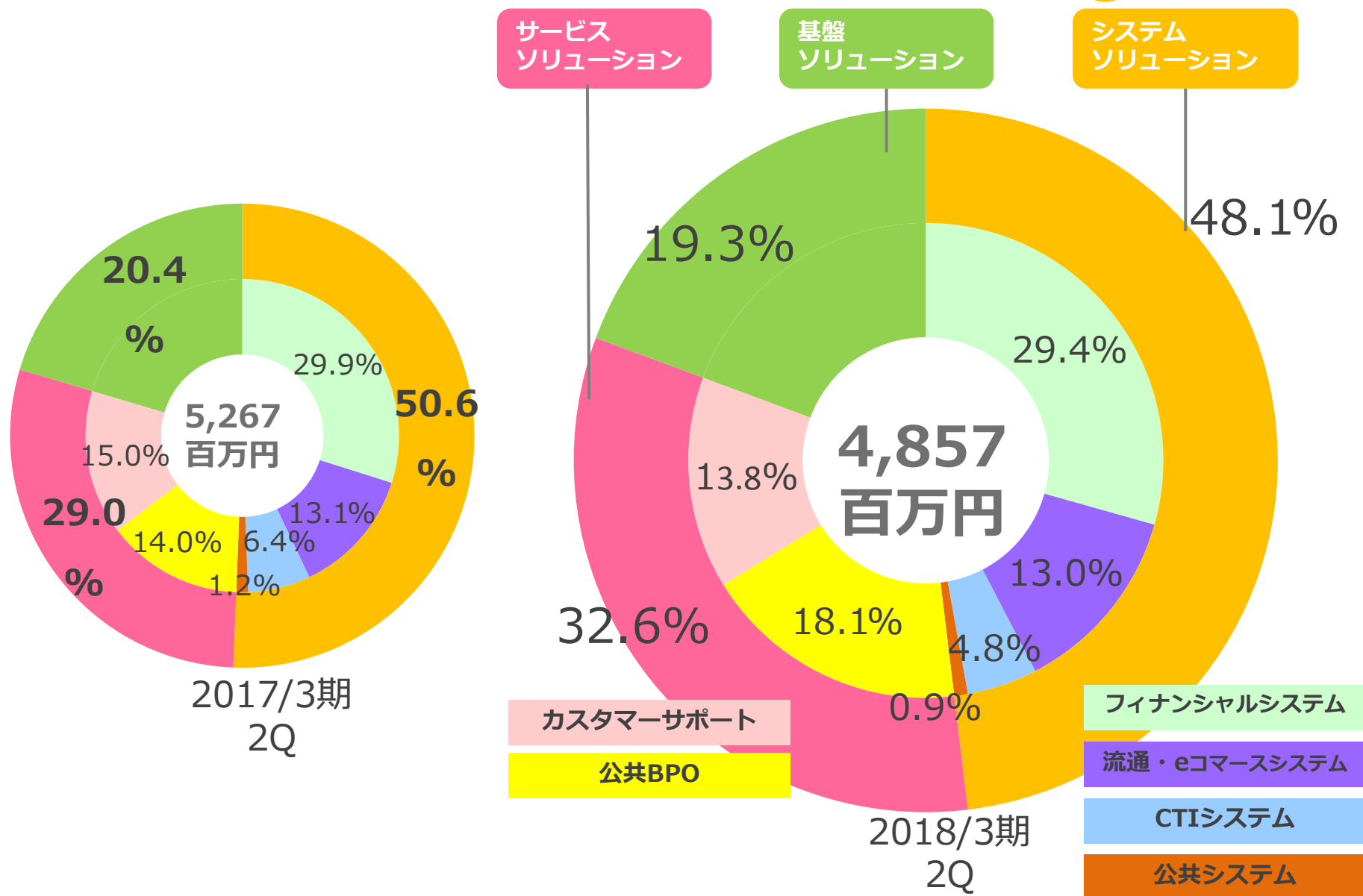
(百万円)

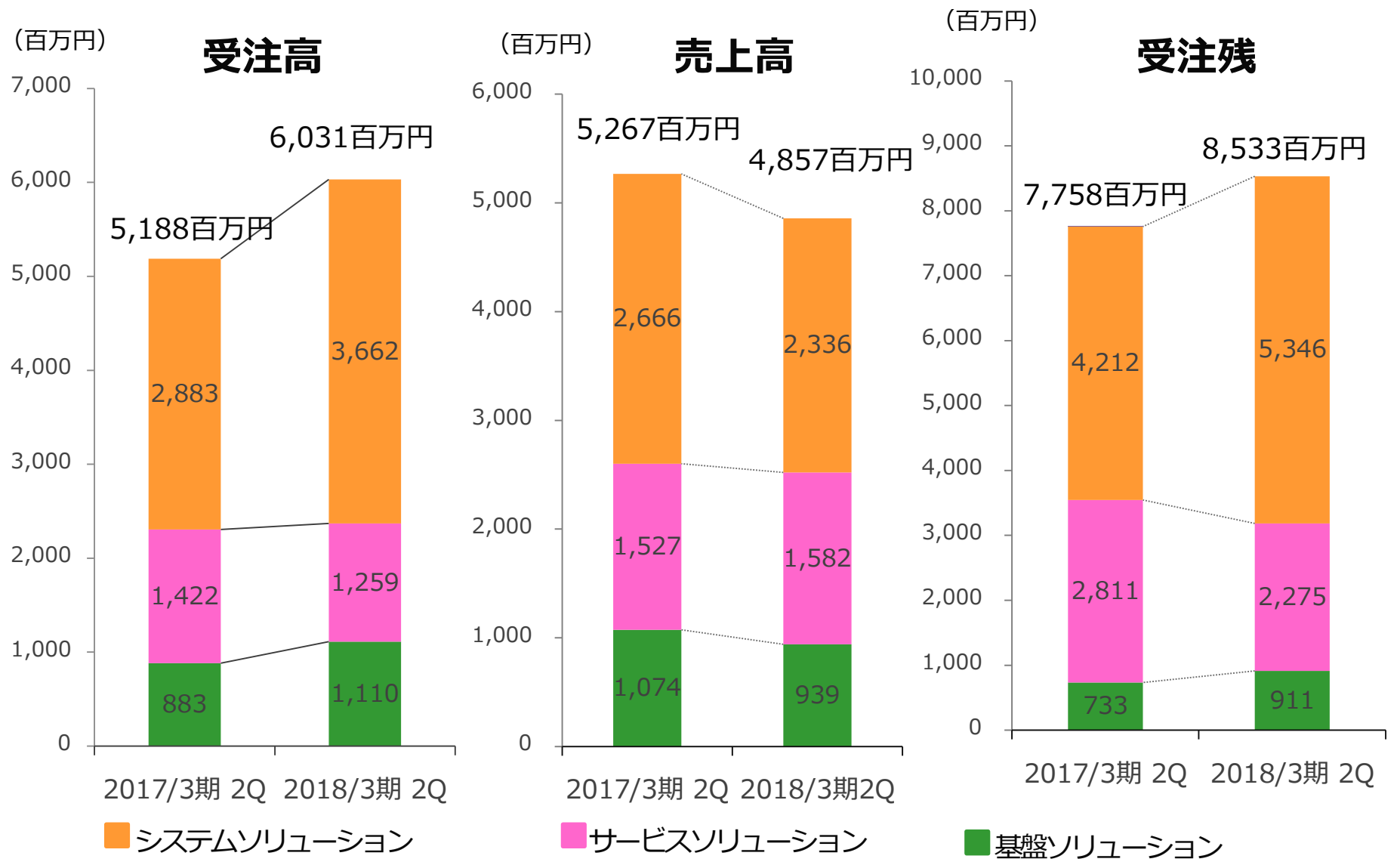
		2017/3期		2018/3期	
		第2Q	年間	第2Q	前年同期比
システム ソリューション	受注	2,883	5,973	3,662	127.0%
	売上	2,666	5,949	2,336	87.6%
	(粗利率)	(36.4%)	(39.2%)	(38.3%)	—
サービス ソリューション	受注	1,422	2,755	1,259	88.6%
	売上	1,527	3,073	1,582	103.6%
	(粗利率)	(41.0%)	(37.8%)	(40.4%)	—
基盤 ソリューション	受注	883	1,907	1,110	125.7%
	売上	1,074	2,089	939	87.4%
	(粗利率)	(24.1%)	(28.1%)	(33.7%)	—
合計	受注	5,188	10,634	6,031	116.3%
	売上	5,267	11,111	4,857	92.2%
	(粗利率)	(35.2%)	(36.7%)	(38.1%)	—

サービス部門別売上構成比（連結）



ITFOR





※各セグメントの数値は、調整前の数値



第2四半期連結決算の総括

今期業績計画

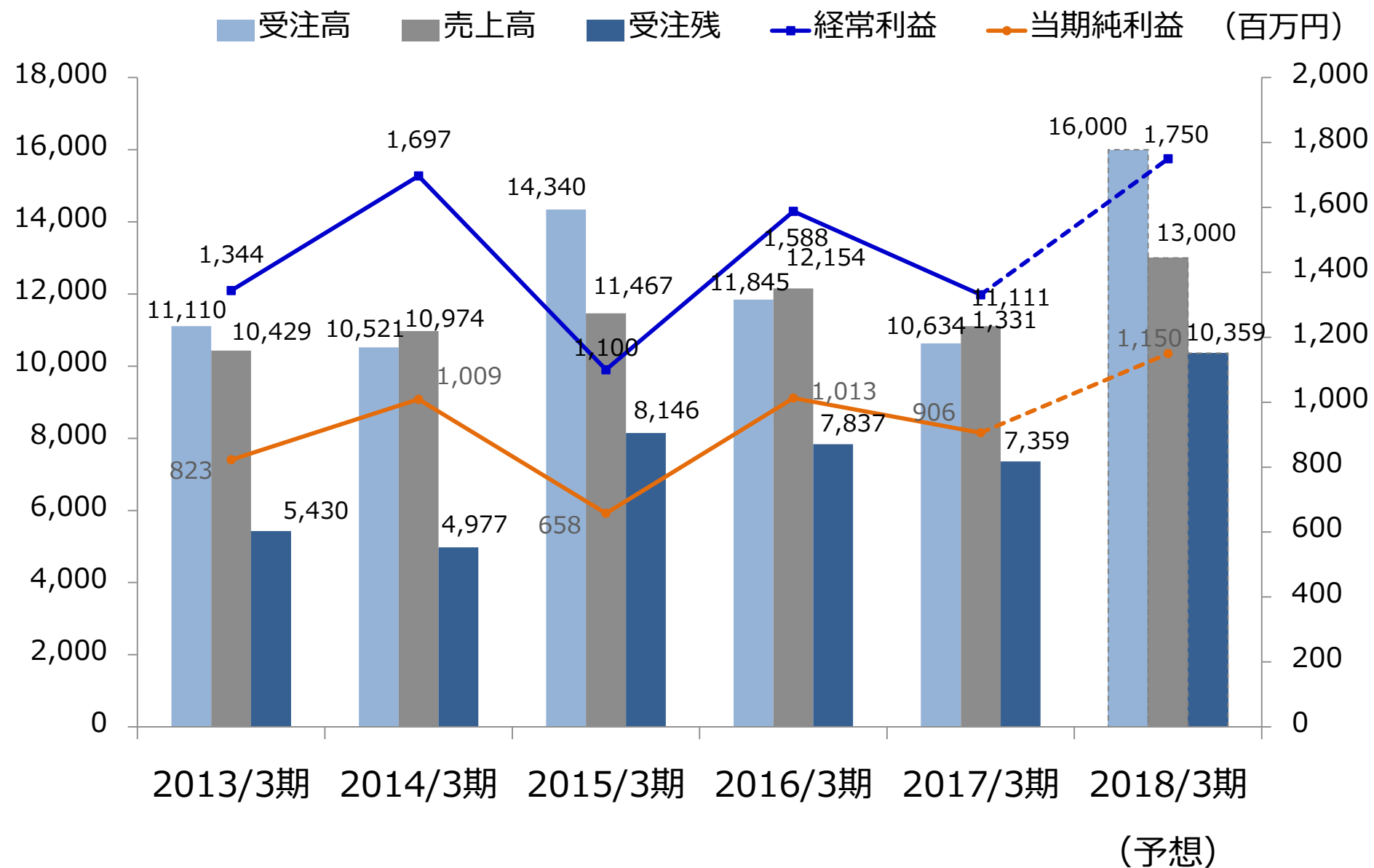
参考資料

2018年3月期の連結業績予想

	2017/3期 実績	2018/3期 予想	前期比
売上高	11,111	13,000	117.0%
営業利益	1,270	1,700	133.9%
(営業利益率)	(11.4%)	(13.1%)	-
経常利益	1,331	1,750	131.5%
(経常利益率)	(12.0%)	(13.5%)	-
当期純利益	906	1,150	126.9%
(当期純利益率)	(8.2%)	(8.8%)	-
E P S	31.89円	40.56円	131.3%
R O E	(7.7%)	※(9.3%)	-

※:推定値

連結業績予想推移表





第2四半期連結決算の総括

今期業績計画

参考資料



創業	1972年12月2日
資本金	11億24百万円
従業員数	644名（連結）
公開日	2000年2月15日
1部上場月	2006年3月
証券コード	4743
事業内容	ソフトウェア開発を基軸とする、 独立系 I Tソリューションプロバイダー
関連会社	株式会社アイ・シー・アール 株式会社シー・ヴィ・シー（ICRの100%子会社） 株式会社スナッピー・コミュニケーションズ 株式会社グラス・ルーツ



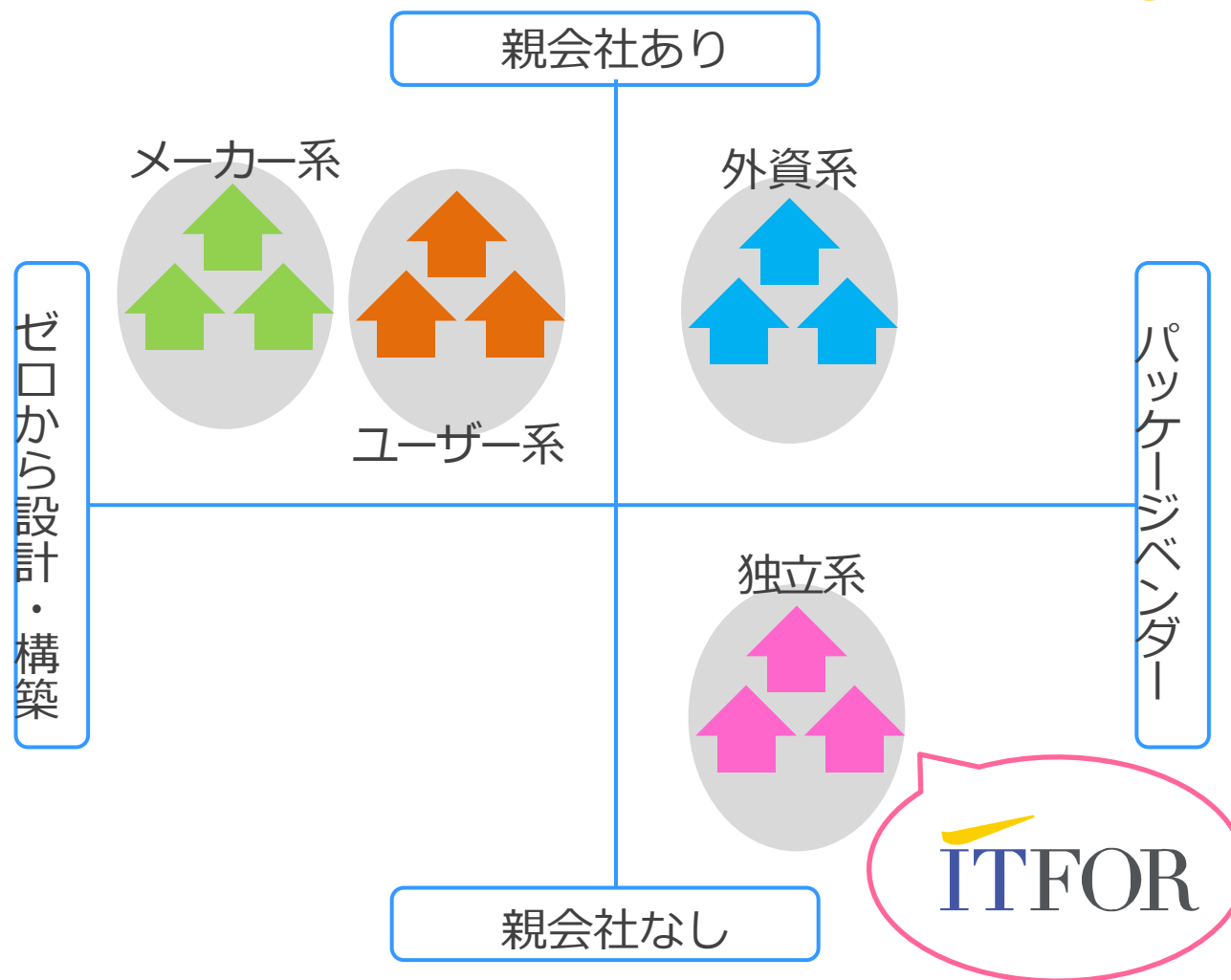
システム的设计・構築

ITソリューション
プロバイダー

要望に基づいて
ゼロから設計・構築する
プロバイダー

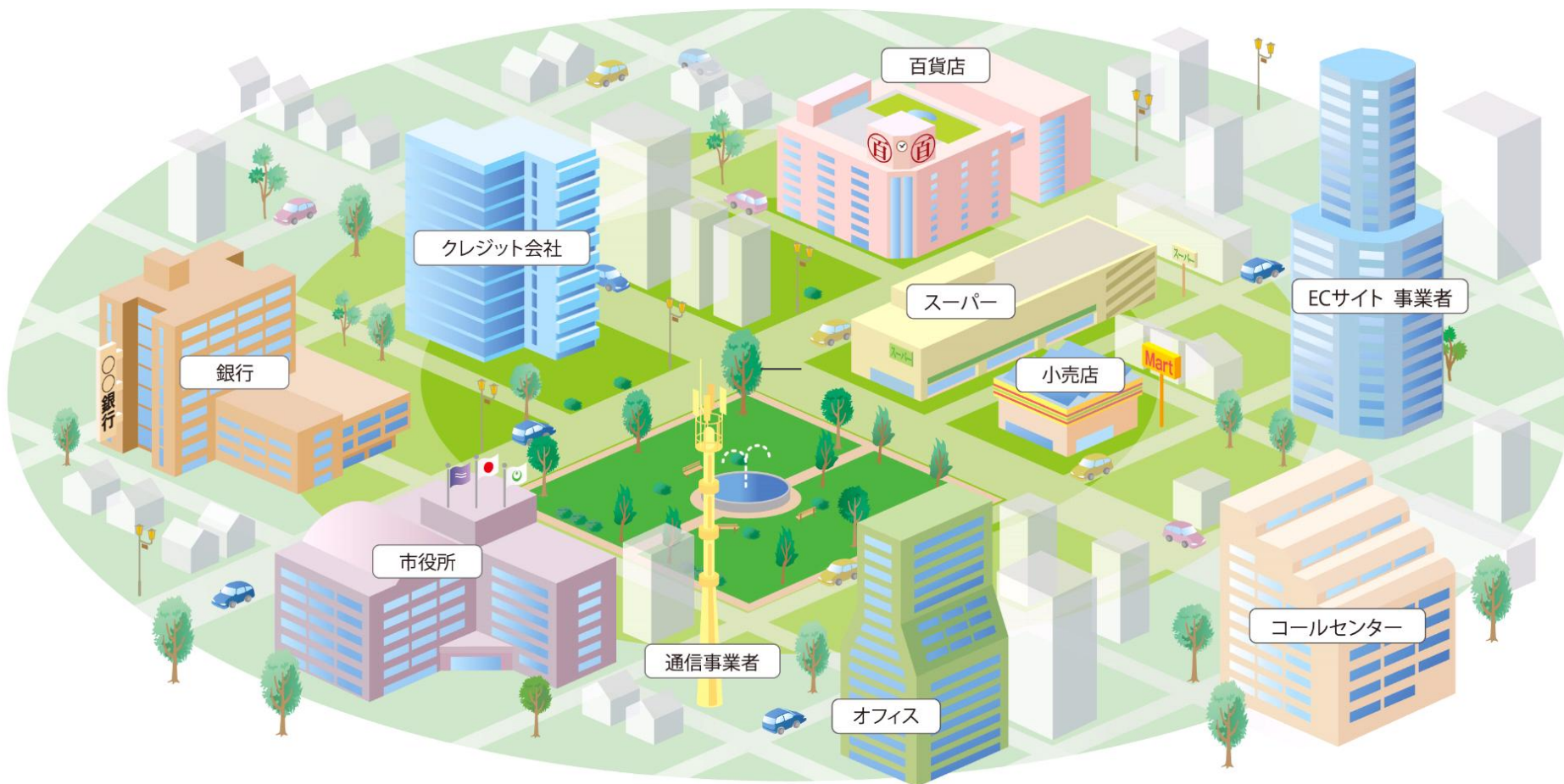
自社のパッケージ商品に、
カスタマイズで
調整・変更を施す
パッケージベンダー

ITFOR



独立系パッケージベンダーの強み

独自のパッケージを持っており、親会社の意向にとらわれないため、高性能・低コスト・短期間で最適なシステム構築が可能





このプレゼンテーション資料には、2017年11月24日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不特定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性がございます。